



2022
April

2022年4月



西表島白浜港付近のカムリワシ

Risk Analysis Research Center

CONTENS

- 02 | 1. 今月のトピックス
- 02 | 2. 各プロジェクトからのお知らせ
 - 金融・保険リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト
 - データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト
 - リスク基盤数理プロジェクト
 - 環境情報に関する統計解析手法開発プロジェクト
 - 地震予測解析プロジェクト
 - 資源管理リスク分析プロジェクト
- 04 | 3. センター事務局からのお知らせ

1. 今月のトピックス

4月になり令和4年度が始まりました。リスク解析戦略研究センターでは、4月1日付けで新しい特任研究員の先生が2名着任されることとなり、金融プロジェクト及び資源プロジェクトでの活躍が期待されています。お二人の先生の紹介記事はニュースレターの5月号に掲載の予定です。

2. 各プロジェクトからのお知らせ

■ 金融・保険リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト

- 2月 高度信用リスクコンソーシアムの活動再開の準備としてミーティングを行いました。
- 3月 高度信用リスクコンソーシアムの活動再開に伴い、2020年3月末の企業信用状態および融資実績の基礎分析についてデータ提供元の各銀行に対して報告会を行いました。今後、銀行側からの要望に伴い、年次報告書を作成することとなりました。
- 新任の特任研究員の先生には高度信用リスクコンソーシアムの研究事業に参加して頂く予定です。
(所内責任者：山下 智志 教授)

■ データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト

- 3月10日 公的統計マイクロデータ研究コンソーシアム NewsLetter を発刊しました。創刊号では、特集記事として公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムの設立経緯に関するインタビューの他、ニュース記事、今後の活動予定などを掲載しています。どうぞご覧ください。
http://jmodc.org/newsletter/nl_voll.pdf
- 3月10日 11月に開催した公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムシンポジウム内で行った、

オンサイト利用に関するチュートリアル講演のうち、下記の2件の講演を動画として公開しました。

・「統計データ利活用センターにおけるオンサイト利用推進の取組」 赤谷 俊彦 (総務省統計局・独立行政法人統計センター統計データ利活用センター)

・「オンサイト利用による分析結果等の安全性確認における注意と事例」 阿部 穂日 (独立行政法人統計センター 統計情報提供課)

<http://jmodc.org/videos/index.php>

- 3月29日 国際ミクロの研究集会をオンラインにて開催しました。
(所内責任者：南 和宏 教授)

■ リスク基盤数理プロジェクト

- 来年度9月中旬に予定している研究集会「接合関数(コピュラ)理論の新展開」(仮称)は2022年度統計数理研究所の共同研究集会として正式に採択されました。
(オーガナイザー：加藤 昇吾 准教授・吉羽 要直 客員教授)
- MOUを締結しているドイツのウルム大学と東北大学との研究集会については、現在開催時期の調整を行っています。
(所内責任者：栗木 哲教授)

■ 環境情報に対する統計解析手法開発プロジェクト

- 2月28日 「情報科学による環境化学分野の問題解決と新展開に関する研究集会(研究代表者：橋本俊次(国立環境研究所室長、統計数理研究所客員教授))」を、オンラインで開催しました。参加者は35名でした。本研集会は国や地方の環境研究所・環境研究センターの職員と大学教員が、ノンターゲット分析と呼ばれる様々なイベント(事故、災害)時に予期せず発生する化学物質の早期発見手法の開発を目指しています。
(所内責任者：金藤 浩司 教授)

■ 地震予測解析プロジェクト

● 尾形良彦名誉教授と庄建倉准教授が東京大学地震研究所のオンライン研究集会「地震活動の統計モデルと物理的意味」で招待講演を行いました。

● 3・11 東日本大震災に因んで日本経済新聞（電子版）で「地震予報が出る日は来るか 研究者、実用化模索」と題して、当プロジェクトの取り組みが紹介されました。

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOCD027YN0S2A300C2000000/>

本文は日経契約者のみ購読可なので、興味がありましたら下記をご参照ください。

<http://bemlar.ism.ac.jp/ogata/NIKKEI2022/yotiren2021ogata.pdf>

■ 資源管理リスク分析プロジェクト

● 2月 20-21 日 ラオス国立大学で統計数理ワークショップが開催されました。ラオス側では参加者が実際に集まり、日本側ではオンライン参加というハイブリット形式での開催となりました。

<http://agfrem.org/workshop/202202-1.html>

● 2月 22-23 日 ベトナムで統計数理ワークショップが開催されました。当初ベトナム側ではオンサイト開催の予定でしたが、オミクロン株拡大により急遽、各自それぞれオンラインにアクセスしての参加となりました。

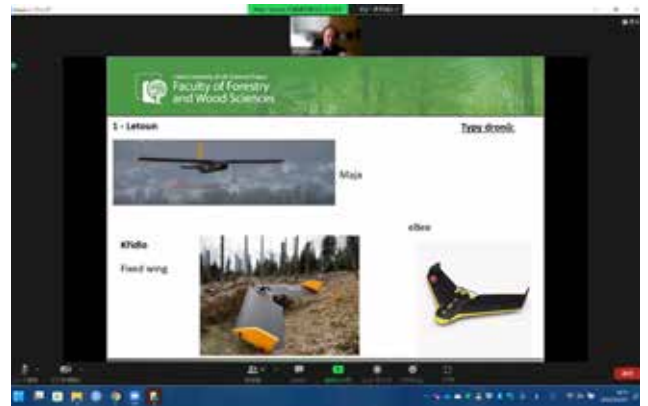
<http://agfrem.org/workshop/202202-2.html>

● 3月 7-8 日 「AgFRem 統数研インターンシップを開催」をオンラインにて開催しました。

<https://agfrem.org/internship/2022.html>

● 3月 17-18 日 「FORMATH 国際シンポジウム 2022 西表」をハイブリット方式で開催しました。本シンポジウムには日本の他に海外 9 か国（アメリカ、インドネシア、カナダ、韓国、カンボジア、台湾、チェコ、ポルトガル、チリ）からの参加があり、参加者は合計 32 名でした。

（所内責任者：吉本敦教授）



AgFRem 統数研インターンシップオンライン開催の様子



FORMATH 国際シンポジウム 2022 西表 オンサイト会場の様子

3. センター事務局からのお知らせ

- 3月のリスクセンター運営会議の議題
 - ・ リスクセンター PD の募集と採用について
 - ・ 本年度予算の執行状況の最終調整
 - ・ 来年度予算の状況報告とリスクセンターの体制について
 - ・ DS 施設との共同利用について（社会データ構造化センターなど）
 - ・ 各プロジェクトからの報告
 - ・ その他

- 次回の会議は 2022 年 4 月 13 日（水） 11:00 ～ の予定です。

2022/4/1